

# 11 住み続けられる まちづくりを



## 城山中学校

1～3年

夏季休業中～

## 城山あったか活動の準備

### 地域貢献活動の内容を考えよう

SDGs 目標 11

活動テーマ「城山地区がよりよいまちになるために」

### ねらい

- ア. 夏季休業中の課題として取り組む。
- イ. 自治会単位の班編成で情報を共有しながら、考えを深めていく。(jam board 活用)
- ウ. 家族および地区の方々にも相談して、アイデアを集める。
- エ. 清掃、交流、伝承、体験等、多岐に渡る内容の中から選択する。

### 日程と内容

- ・ 7月20日(水) 編成された班の classroom に参加。
- ・ 7月22日(金) ワークシートの配付、確認
- ・ 7月23日(土)～8月25日(木)  
活動内容の案を入力する。
- ・ 9月16日(金) 自治会単位の班で話し合い。

### 取組の成果

- ・ 自分たちが住む地域の魅力や課題の共通理解を図ることが出来た。
- ・ 自分たちが地域に貢献できることを話し合うことで、地域の一員としての自覚が高まった。

### 【classroom へ入力した内容 (例)】

城山地区がよりよいまちになるために (R4)	田野・天王原 班
<b>課題</b> 私たちの住む地域の魅力(歴史、観光資源等)を伝え、「よりよいまちになるために」どんな活動ができるか考えてみよう。 ◀私たちの住む地域の魅力、課題や課題を再確認しよう。(写真なども添付しよう)	
・ ゴミが多い ・ 草がたくさん生えている	
◀「よりよいまちになるために」自分たちができることについて考えてみよう。 例: 清掃活動、交際活動(レクリエーション、文化継承活動)	
・ コロナでなくなってしまったイベントを復活させる。 ・ 草むしりやゴミ拾いをする。	

### 【9/16 話し合いの様子】

